平成28年度　第2回
がん薬物療法における薬薬連携研修会
～化学療法レジメン情報を患者指導に活かすために～

日　時：平成２9年2月5日（日）13:00～16:30
場　所：三重大学講堂(三翠小ホール)
514-8507 三重県津市栗真町屋町1577

三重大学医学部附属病院では2015年5月より、院外処方箋の備考欄に化学療法レジメン名を表記しております。今回、この情報を患者指導に有効活用し薬薬連携を深めるために研修会を企画しました。ご多忙な日々と拝察しますが、是非ご参加いただければ幸いです。

１．あいさつ
一般社団法人三重県薬剤師会　　西井　政彦

２．講演
座長：三重大学医学部附属病院薬剤部　准教授　がん指導薬剤師　　岩本　卓也

１）がん薬物療法における処方意図と処方監査のポイント

(1-1)**レジメンの院外処方箋への印字を活かすために**
- 肺がん治療患者への処方を例に -
三重大学医学部附属病院薬剤部　がん専門薬剤師　石橋　美紀

(1-2)**EGFRチロシンキナーゼ阻害薬と副作用対策**
三重大学医学部附属病院薬剤部　がん専門薬剤師　日置　三紀

(1-3)**肺がんの治療における病院薬剤師の介入**-症例-(仮)
三重大学医学部附属病院薬剤部　呼吸器内科病棟担当薬剤師　世古口　典子

２）保険薬局薬剤師に知ってほしい、肺がん薬物療法
三重大学医学部附属病院呼吸器内科
副科長・病棟医長　藤本　源 先生

３．閉会のあいさつ
三重大学医学部附属病院　薬剤部　教授・薬剤部長　奥田　真弘

主　催：一般社団法人 三重県薬剤師会、三重大学医学部附属病院薬剤部、三重大学がんセンター
共　催：三重県病院薬剤師会
※本研修会は、平成28年度文部科学省「がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン」に基づくインテンシブコースとして開催致します。
※日病薬病院薬学認定薬剤師制度研修単位、日本薬剤師研修センター研修単位を申請中です。

お問い合わせ先：三重大学医学部附属病院 薬剤部 日置 三紀
三重県津市江戸橋２－１７４　℡ 059-232-1111(代)